

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 5月 22日

事業所名 こどもプラス豊見城教室3号館

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7	4	2	2階では主に集団活動、4階は個別訓練を主に実施しています。	運動遊びができるようにスペースを配慮していますが、安全に楽しく活動できるように2階と4階での活動内容を分けたりと工夫しています。
	2	職員の配置数は適切である	11	2	0		職員の配置は適切ですが、送迎時などは時間や職員数、活動内容を工夫しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	5	6	2	クッション材等を活用し工夫しています。事業所が2階以上ではありませんが、階段昇降時に不安定な児童には付き添いを行っています。訓練室と事務室には5cm程度の段差があり児童の安全を考慮してベビーガードの設置をしています。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	9	3	1	朝礼、終礼で振り返りを毎回行っています。	休みの職員も共有できるようにノートを活用しています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	12	1	0	評価表だけでなく日々保護者と情報を共有して改善につなげていけるように対応を行っています。公式LINEや送迎時、モニタリングを通して要望を把握しています。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	9	4	0	ホームページにて公開しています。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	11	2	0		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	13	0	0	動画研修の視聴、レポートの作成、職員の要望に応じて強度行動障害などの外部研修参加を勧めています。	他事業所との研修会にも参加できるように、声掛けや情報共有を行っています。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	13	0	0	毎年ご家族へ児童の情報についての書類記入を依頼して更新を行い変化を確認しています。	モニタリングや担当者会議にて、本人、ご家族、相談員、学校の先生からの意見や要望、情報を計画書に反映させています。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	12	1	0		感覚統合や5領域に基づいた評価ツールを専門職以外でも活用できるように工夫していきたいと思います。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	12	1	0	日々の活動の内容などを職員間にて確認して進めています。	オンラインでの運動研修や職員間での話し合いを通して内容が充実するように努めたいと思います。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	12	1	0	料理教室や外出行事を含めて、その都度検討を行っています。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標	
適切な支援の提供	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	9	4	0		休日や長期休暇では個別訓練やSST(ソーシャル・スキル・トレーニング)などが充実するように配慮しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	13	0	0	集団での運動遊びにて苦手な運動や生活上困っている動作などを専門職による個別訓練で対応しています。必要な児童には個室にてSST(ソーシャル・スキル・トレーニング)訓練を実施しています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	12	1	0	朝礼にて利用予定の児童の様子や当日の役割分担を確認しています。	児童に関する個別の課題に対しても、前日までの共有ノート等を参考に、情報共有し支援内容について話し合いをしています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	12	1	0	終礼にてその日の振り返りを行い、児童に対しての支援で良かった点、改善点、注意点などを共有しています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	13	0	0	不在の職員にも共有できるように、個人日誌以外の共有ノートやLINEでの情報共有を行っています。	個人記録には個別支援計画書に基づいての支援、課題、成長点など記載するように周知しています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	12	1	0	半年に一回以上、事業所内でカンファレンス等を行い、計画書見直しの必要性を確認しています。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	12	1	0		日常生活動作や運動遊び、地域での交流、学習、創作活動などが、それぞれの課題に沿った形で支援できるようにしています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	13	0	0	管理者や児童発達支援管理責任者が主に参画しています。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	12	1	0		各学校の時間割や予定表、お便りなどの確認以外にも、必要に応じて、先生や学校に電話連絡等で直接確認しています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	8	3	2	対象児童がいません。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	12	1	0	児童発達支援事業所より移籍してくる児童の情報を共有しており、必要に応じて確認しています。	社内の他教室から移籍する児童に関しては、見学や体験の際に、他教室の職員も同行し直接情報共有できるようにしています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	9	3	1	現在の在籍学年が小学1~3年生の為、実績はありません。	
25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	8	1		研修案内を職員へ周知し、参加できるように配慮しています。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標	
175	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	7	3	3	児童館でのイベントに参加するなど交流する機会を設けています。	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	6	6	1		地域のかざぐるま会に参加し、意見交換や情報共有を行っています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	13	0	0	送迎時や公式LINEにて常に伝えあい状況や課題を共有しています。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	5	6	2		保護者様からの困り事に関して職員間で情報共有し、解決策などアドバイスをご家族へお伝えするようになっています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	12	1	0		教室見学や契約時に、書類を用いながら、支援時間や内容、特徴、利用者負担額、緊急時対応などをご説明しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	12	1	0	必要に応じて個別にて対応を行っています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1	8	4		他教室での父母会を参考にしながら、開催を検討していきたいと思えます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	13	0	0	ご意見いただいた際には迅速に対応できるように心がけています。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	13	0	0	毎月の広報誌を発行したり、公式LINEにて行事を周知しています。	ブログでの発信も行い、ホームページ上でこれまでの活動内容が確認できるようにしています。
	35	個人情報に十分注意している	13	0	0	個人情報に記載されている書類を破棄する際には、シュレッダーで処理しています。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	13	0	0		必要に応じて公式LINEでの連絡を通して、記録を残し、後から確認できるように配慮しています。
非常時等の対	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わられた事業運営を図っている	6	5	2	ハロウィンで地域の商工会と連携しています。	
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	12	0	1		マニュアルの確認や共有を、避難訓練の振り返り時等に行っていきたいと思えます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	13	0	0	年に2回避難訓練を実施しています。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	13	0	0	虐待防止委員会での議事録を職員に伝達講習しています。	児童への支援の振り返りの際に、声掛けや見守り、対応の仕方について虐待防止の観点からも対応できるようにしていきます。
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	11	2	0	対象児童がいません、対象児がいた際には対応していきます。		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
応	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	10	3	0	ご家族へのアレルギー有無確認をおこなっており、必要に応じてご家族へ食べ物の写真を送り摂取確認を行っています。	おやつを提供に関して、購入時におやつの商品表示を確認し、アレルギー対策を行っています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	13	0	0	ヒヤリハット事例が発生した際には記録として残り、法人内で運営する他教室にも共有を行っています。	ヒヤリハット事例が周知できるように、週や月毎の振り返りをしていきます。